

柴又地域統合小学校 改築基本構想・基本計画 (案)

葛飾区

葛飾区教育委員会

目次

第1章 敷地条件及び既存建物等の現況調査

1-1 敷地概要	2
1-2 法的条件	3
1-3 周辺道路及び周辺環境	5
1-4 通学区域	7
1-5 既存校舎及び付属建物概要	8
1-6 記念樹等の状況	16
1-7 既存モニュメント等の状況	18
1-8 敷地周辺の騒音状況	28

第2章 基本構想

2-1 柴又地域一連の学校改築の方向性	30
2-2 学校統合及び学校改築の流れ	31
2-3 施設整備の基本方針	32
2-4 施設の機能向上に向けた取組	33

第3章 基本計画

3-1 改築概要	34
3-2 配置比較表	35
3-3 ゾーニング案	36

第4章 検討体制

4-1 改築懇談会運営要綱	39
4-2 検討体制	45

第1章 敷地条件及び既存建物等の現況調査

1-1 敷地概要

■柴又小学校

所在地 : 葛飾区柴又四丁目30番1号
敷地面積 : 約 7,646 m²
アクセス : 京成線柴又駅より徒歩8分・北総線新柴又駅より徒歩3分

■東柴又小学校

所在地 : 葛飾区柴又五丁目12番15号
敷地面積 : 約 10,215 m²
アクセス : 北総線新柴又駅より徒歩3分



1-2 法的条件

(1) 地域・地区要件

■柴又小学校



凡例

- : 敷地境界線
- : 第二種低層住居専用地域
- : 近隣商業地域

用途地域	第二種低層住居専用地域	
容積率	200%	
建ぺい率	60%	
防火指定	準防火地域	
高度地区	第二種高度地区	
日影規制	5.0h - 3.0h / 1.5m	
その他		

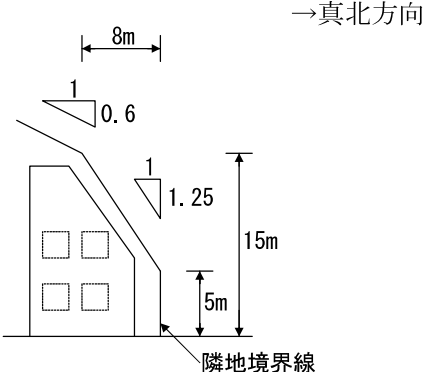
用途地域	近隣商業地域	
容積率	300%	
建ぺい率	80%	
防火指定	準防火地域	
高度地区	第三種高度地区	
日影規制	5.0h - 3.0h / 4.0m	
その他		

■東柴又小学校



凡例

-  : 敷地境界線
 : 第一種中高層住居専用地域

用途地域	第一種中高層住居専用地域	
容積率	200%	
建ぺい率	60%	
防火指定	準防火地域	
高度地区	第二種高度地区	
日影規制	4.0h - 2.5h / 4.0m	
その他	柴又地域景観地区	

(2) 本事業の計画及び実施に係る法令等

- ・学校教育法
- ・建築基準法及び同法施行令
- ・都市計画法
- ・消防法
- ・エネルギー使用の合理化に関する法律及び同法施行令
- ・高齢者、障害者等の移動等の円滑化の促進に関する法律及び同法施行令
- ・景観法及び同法施行令
- ・東京都建築安全条例
- ・東京都福祉のまちづくり条例
- ・東京都高齢者、障害者等が利用しやすい建築物の整備に関する条例
- ・東京都景観条例
- ・東京都環境確保条例（東京都建築物環境計画書制度）
- ・葛飾区建築基準法施行細則
- ・葛飾区中高層建築物の建築に係る紛争の予防と調整に関する条例
- ・葛飾区緑の保護と育成に関する条例
- ・葛飾区景観地区条例及び同条例施行規則

※その他、本事業に関連する法令等

1-3 周辺道路及び周辺環境

■柴又小学校

敷地周辺の状況は次のとおりです。



①北側道路



②正門



③西側道路



④南側道路



⑤南門



⑥東側道路

■東柴又小学校

敷地周辺の状況は次のとおりです。



①北側道路



②北側道路



③西門



④南側道路



⑤南側道路



⑥東側道路

1-4 通学区域

(1) 通学区域

柴又小学校	東柴又小学校
鎌倉三丁目 9～15 番	柴又五丁目 全域
柴又一丁目 40～48 番	柴又六丁目 全域
柴又三丁目 29～32 番	
柴又四丁目 全域	
柴又七丁目 全域	

(2) 通学区域図



1-5 既存校舎及び付属建物概要

■柴又小学校

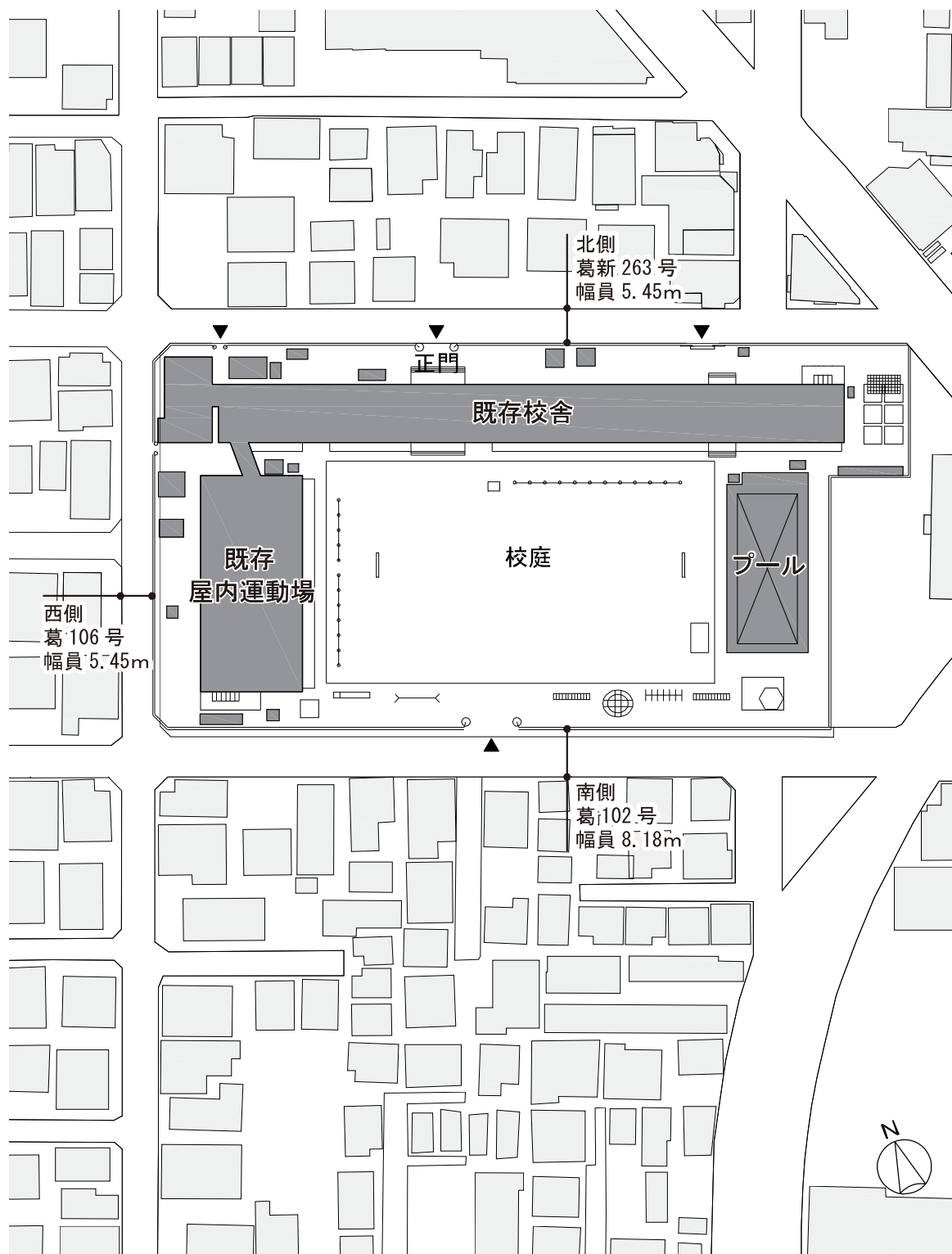
(1) 施設規模

	面積	備考
敷地面積	約 7,646 m ²	
建物延床面積	5,145 m ²	校舎：4,493 m ² (竣工年：S36・S40・S41・S44・S47・ S48・S49) 屋内運動場：652 m ² (竣工年：S44) ※付属建築物を除く
校庭	3,768 m ²	
屋外プール	—	竣工年：S50 4コース(25×10m)

(2) 施設内容

区分	諸室名
普通教室	12 室
特別支援学級	さくら
特別支援教室	どらさんルーム
特別教室	理科室 音楽室 図工室 (2 室) 家庭科室 コンピュータ室 図書室 少人数教室 教育相談室 等
屋内運動施設等	体育館 屋外プール
管理諸室	校長室 職員室 事務室 保健室 放送室 主事室 給食室 等
併設施設	わくわくチャレンジ広場室 備蓄倉庫

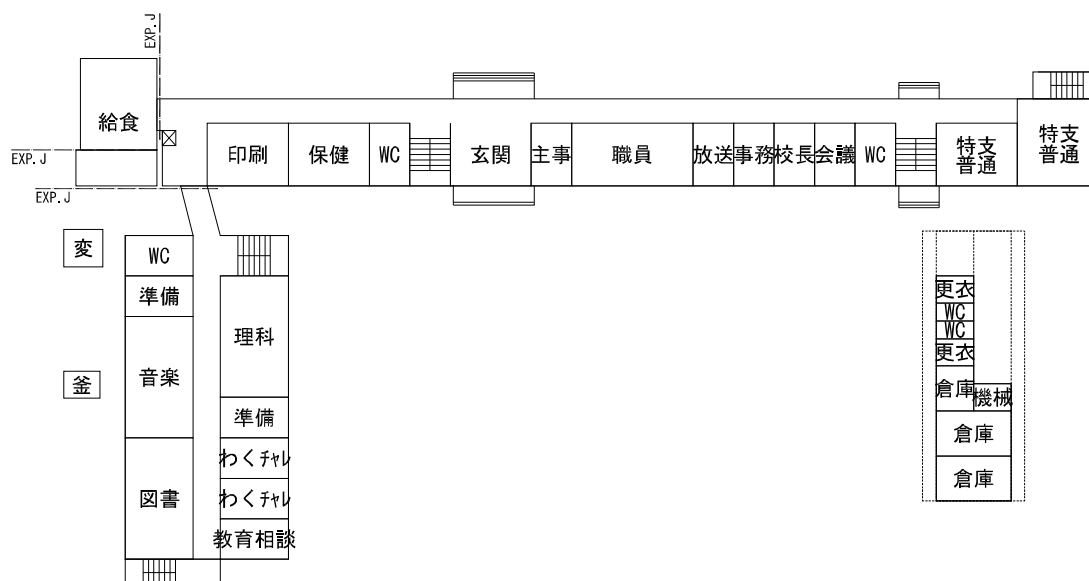
(3) 現況校舎配置図



縮尺：1/1000

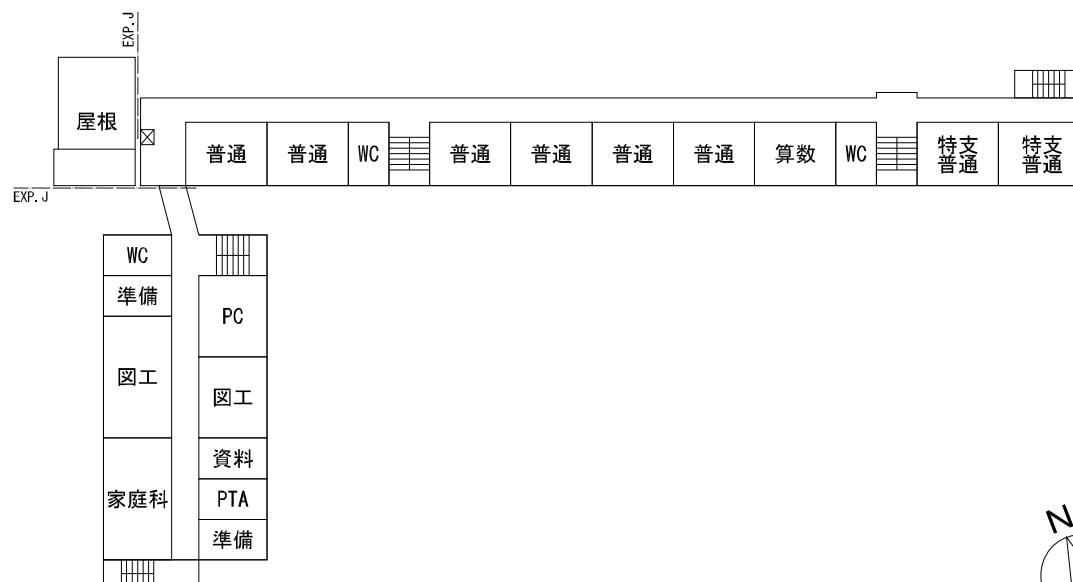
(4) 既存校舎各階平面図

1 階平面図



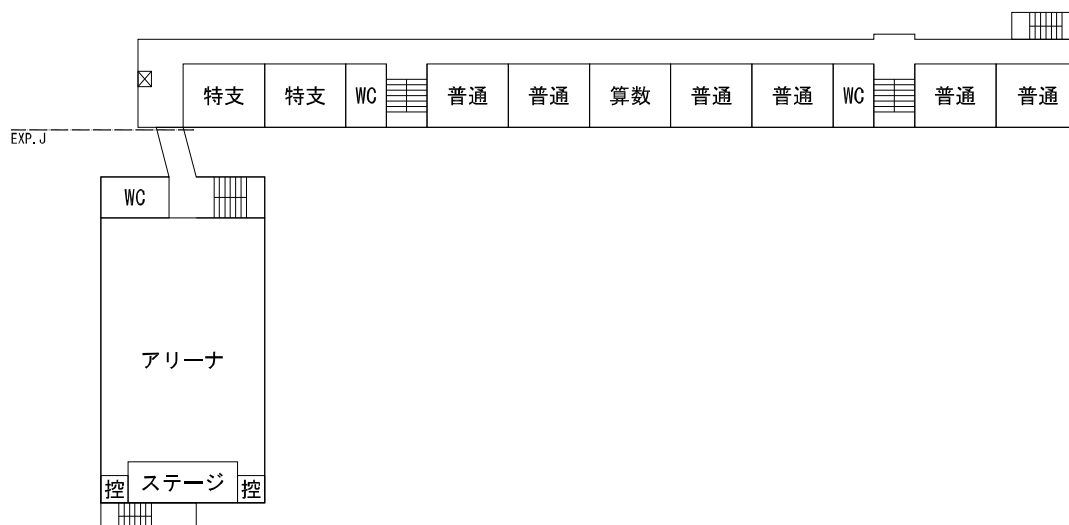
縮尺：1/800

2 階平面図



縮尺：1/800

3階平面図



縮尺：1/800

R階平面図



縮尺：1/800

■東柴又小学校

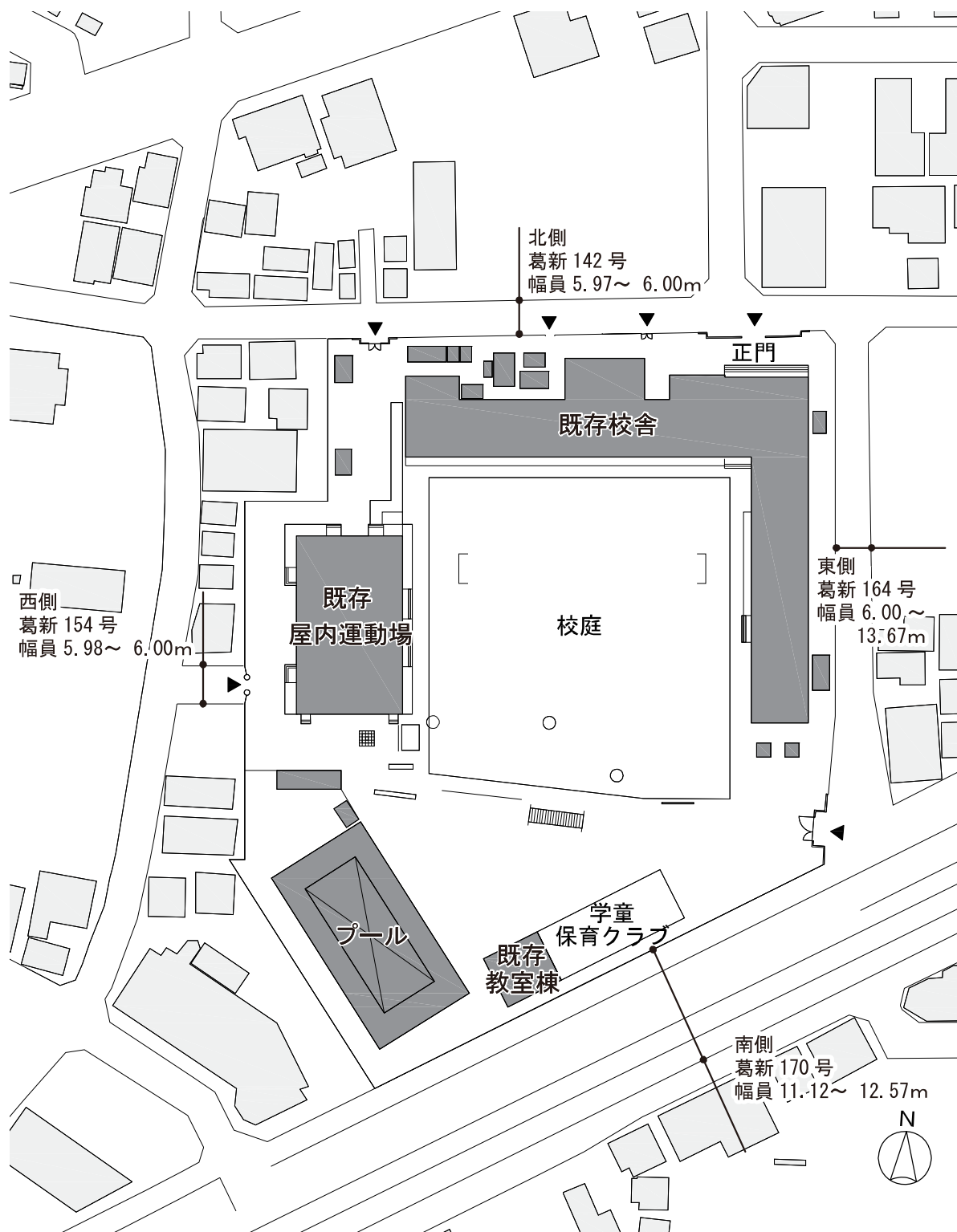
(1) 施設規模

	面積	備考
敷地面積	約 10,215 m ²	
建物延床面積	4,447 m ²	校舎：3,887 m ² (竣工年：S38・S39・S42・S44・S49・H23) 屋内運動場：560 m ² (竣工年：S42) ※附属建築物を除く
校庭	4,700 m ²	
屋外プール	—	竣工年：S43 4 コース (25×10m)

(2) 施設内容

区分	諸室名
普通教室	12 室
特別支援教室	2 室
特別教室	理科室 音楽室 図工室 家庭科室 図書室 等
屋内運動施設等	体育館 屋外プール
管理諸室	校長室 職員室 保健室 放送室 主事室 給食室 等
併設施設	学童保育クラブ わくわくチャレンジ広場室 備蓄倉庫

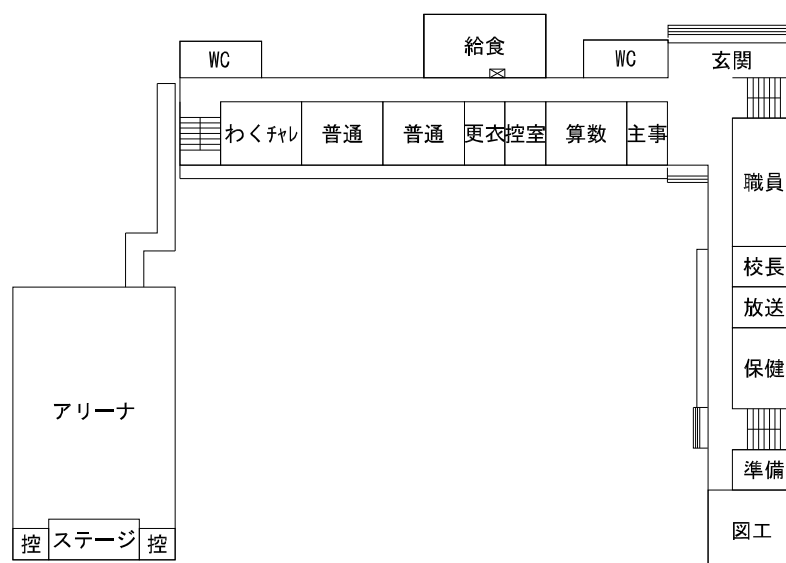
(3) 現況校舎配置図



縮尺：1/1000

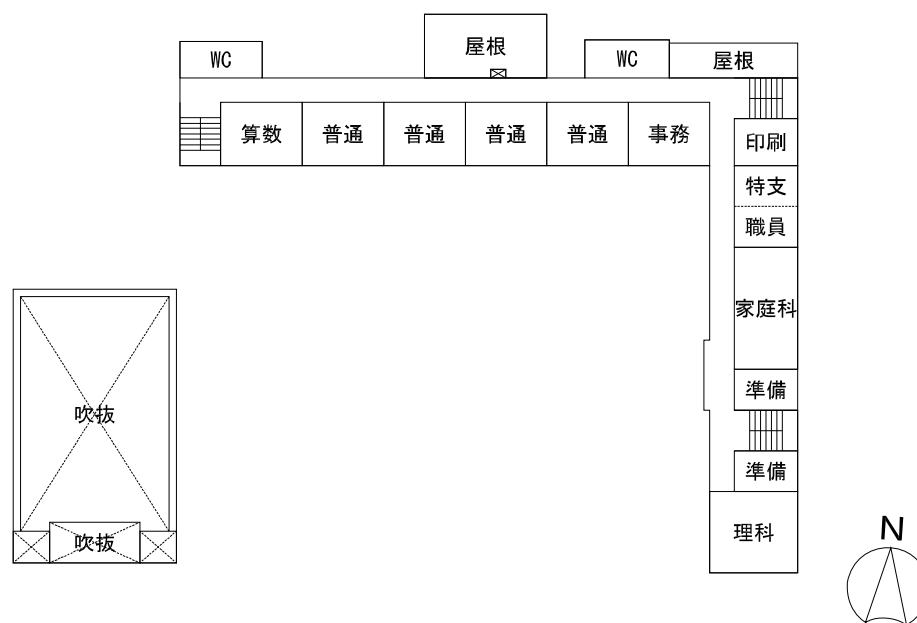
(4) 既存校舎各階平面図

1 階平面図



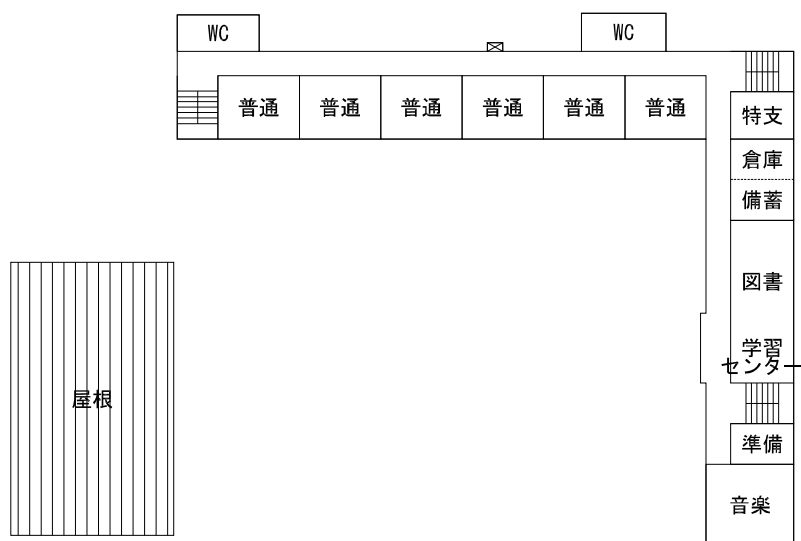
縮尺：1/800

2 階平面図



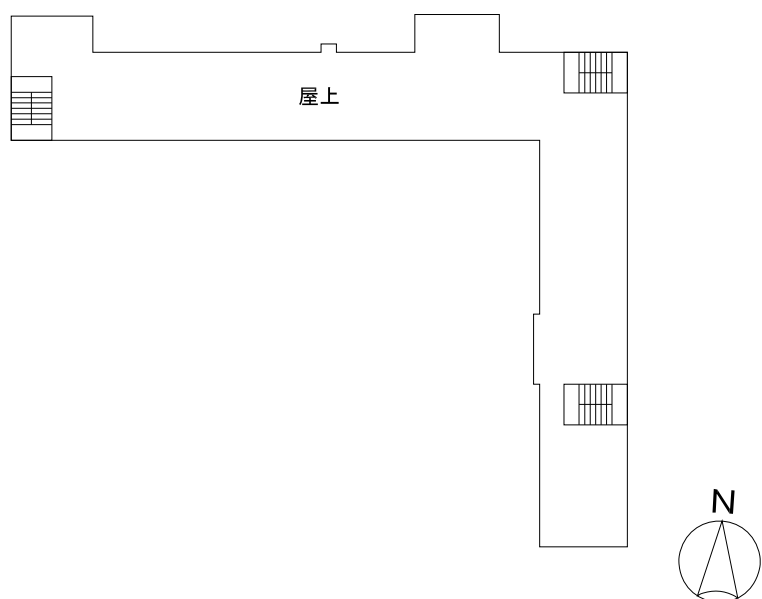
縮尺：1/800

3階平面図



縮尺：1/800

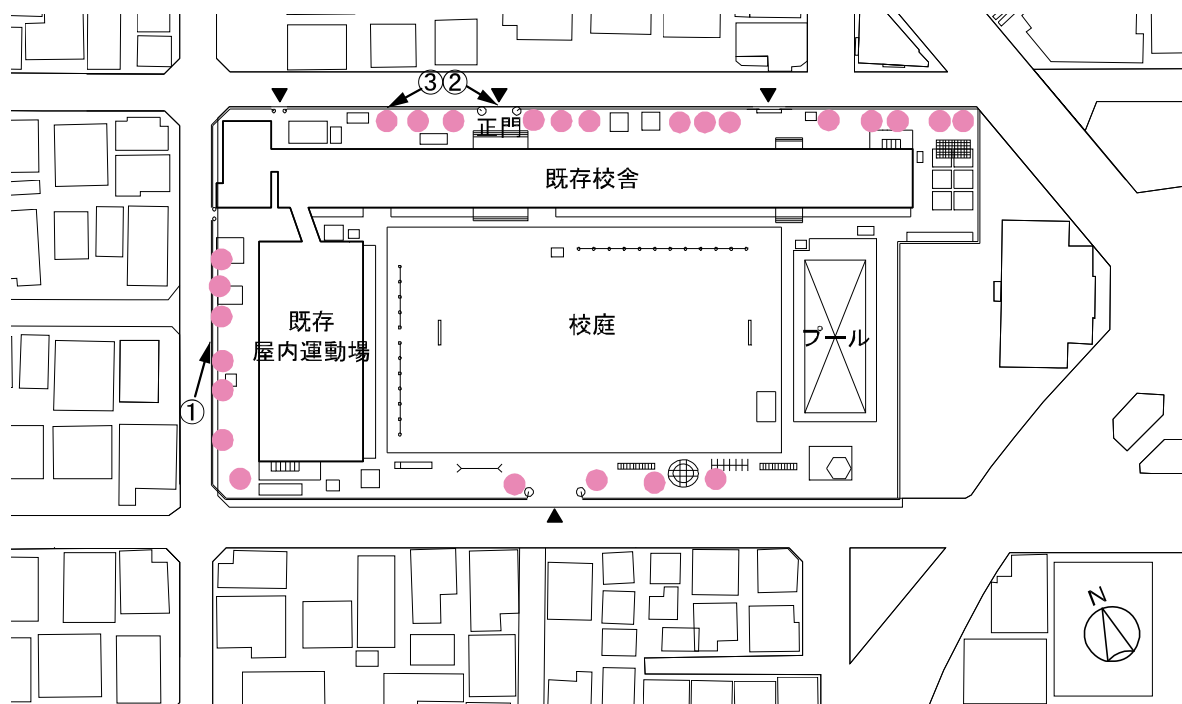
R階平面図



縮尺：1/800

1-6 記念樹等の状況

■柴又小学校



縮尺：1/1200



① さくら並木

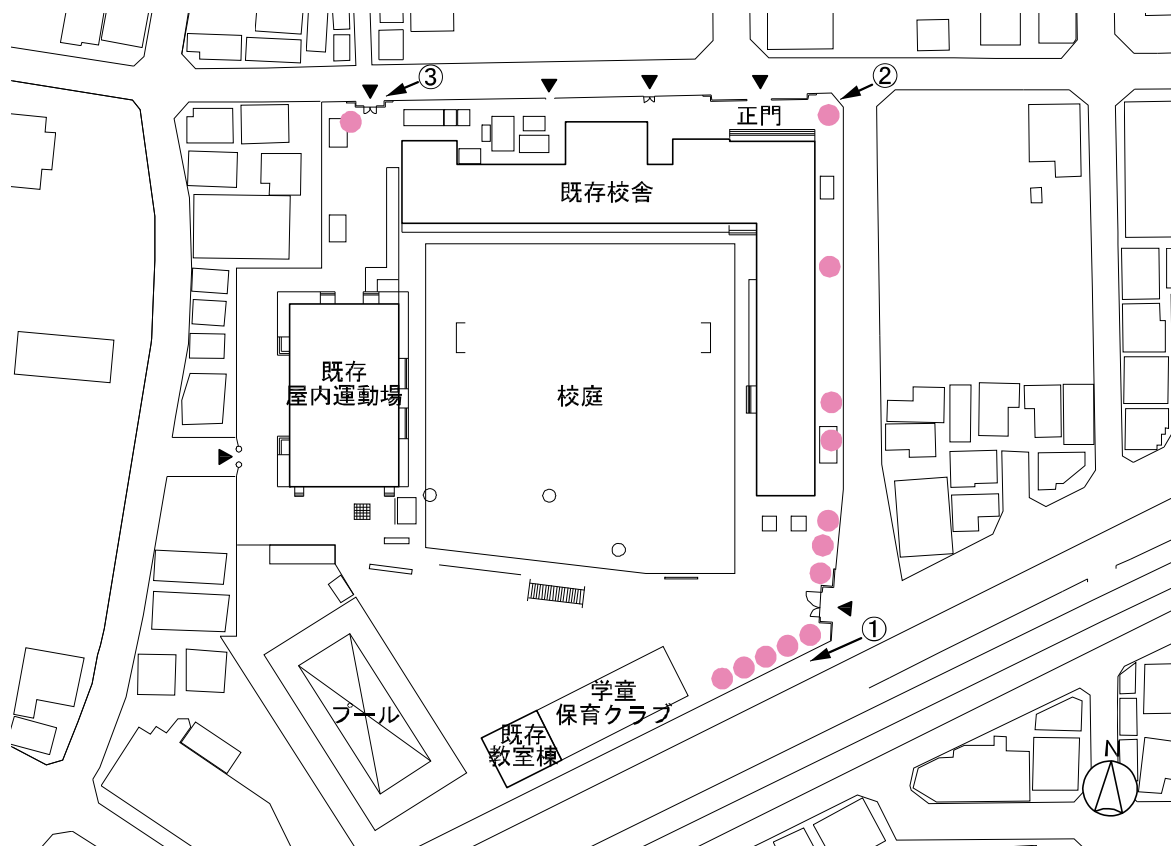


② さくら並木



③ さくら並木

■東柴又小学校



縮尺：1/1200



① さくら並木



② さくら

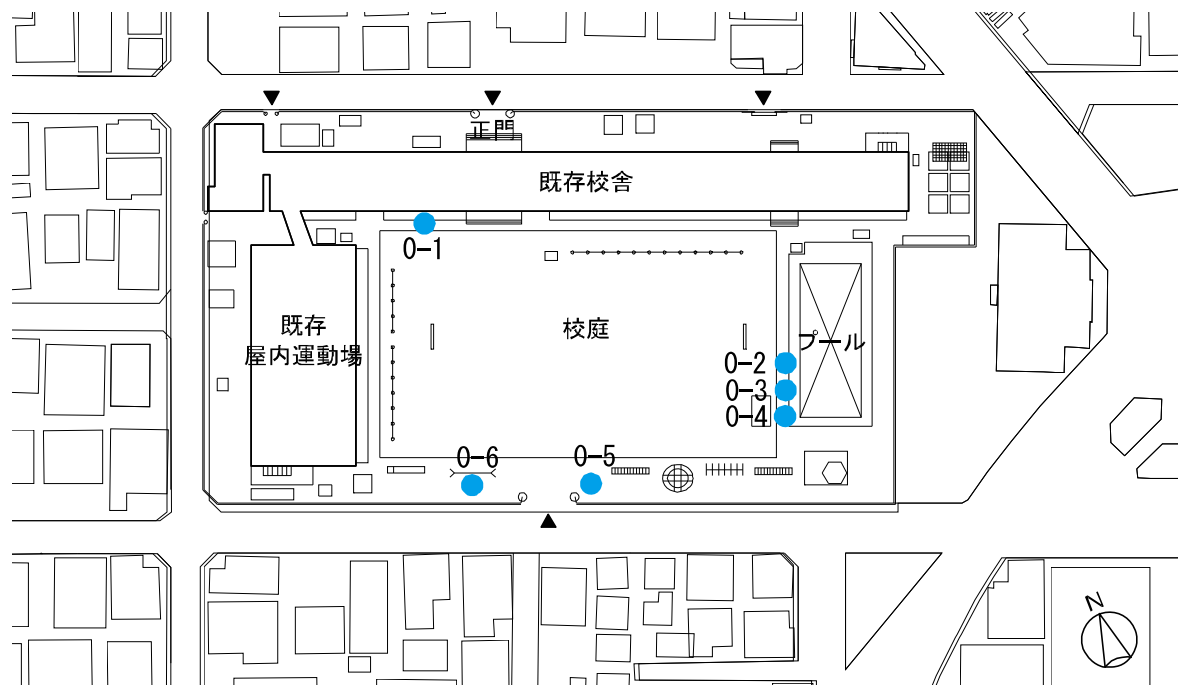


③ さくら

1-7 既存モニュメント等の状況

■柴又小学校

配置図



縮尺：1/1200



0-1 創立記念池



0-2 卒業生作品
シャッターペイント



0-3 卒業生作品
シャッターペイント



0-4 卒業生作品
シャッターペイント

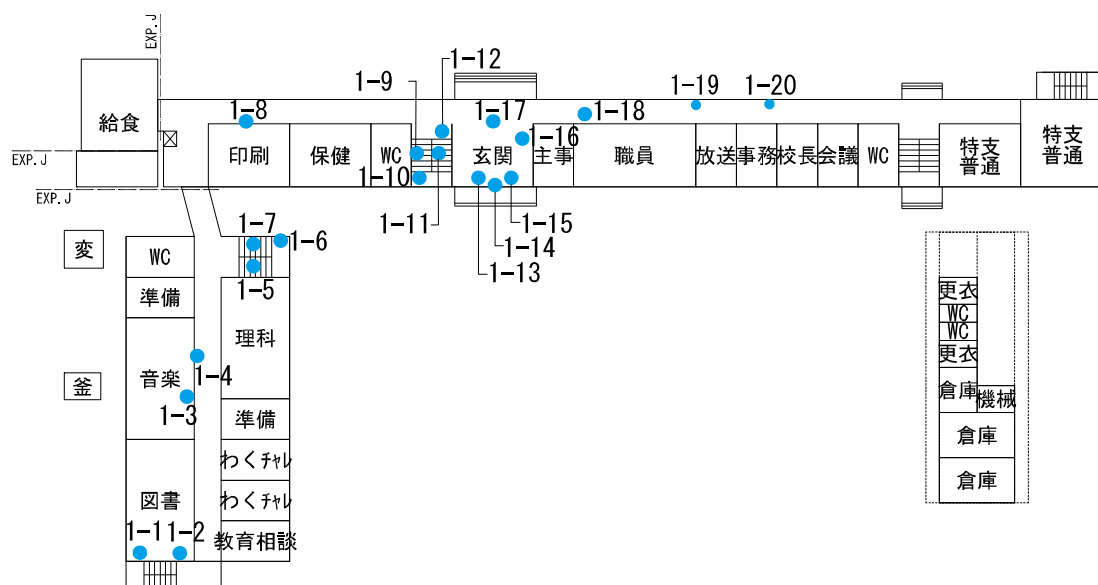


0-5 卒業生作品
レリーフ W1690×H1255



0-6 記念碑
W880×D880×H1169

1 階平面図



縮尺：1/800



1-1 卒業生作品
パッチワーク W3430×H1200



1-2 卒業生作品
パッチワーク W2430×H970



1-3 卒業生作品
70周年記念の歌
W2270×H930



1-4 卒業生作品
絵画 W3640×H640



1-5 卒業生作品
階段ペイント



1-6 卒業生作品
レリーフ W1550×H1250



1-7 卒業生作品
階段ペイント



1-8 航空写真



1-8 航空写真



1-9 卒業生作品
階段ペイント



1-10 卒業生作品
レリーフ W1815×H1400



1-11 卒業生作品
階段ペイント



1-12 卒業生作品
レリーフ W770×H1480×2



1-13 卒業生作品
鉢入れ D450×H400



1-14 卒業生作品
ガラスペイント



1-14 卒業生作品
ガラスペイント



1-14 卒業生作品
ガラスペイント



1-14 卒業生作品
ガラスペイント



1-15 卒業生作品
鉢入れ W640×H805×2



1-16 卒業生作品
こけし W800×H610×2



1-17 浦川原柴又交流記念・
学寮 W285×H1665×2



1-18 卒業生作品
室名看板(各室)

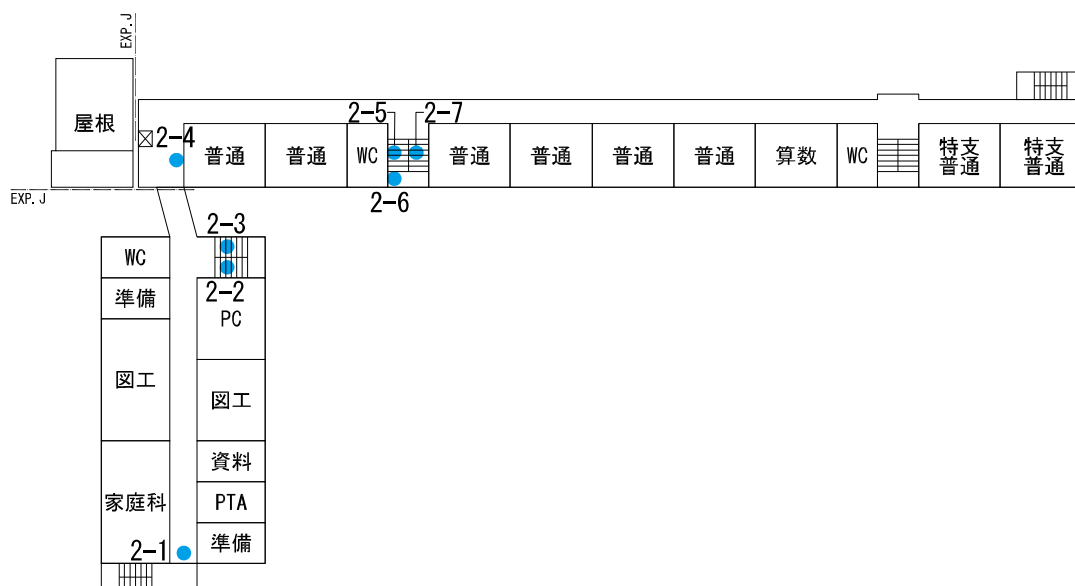


1-19 山田洋次氏色紙



1-20 渥美清氏色紙

2階平面図



縮尺：1/800



2-1 卒業生作品
箱 W900×D340×H685



2-2 卒業生作品
階段ペイント



2-3 卒業生作品
階段ペイント



2-4 浦川原関連資料



2-4 浦川原関連資料



2-5 卒業生作品
階段ペイント

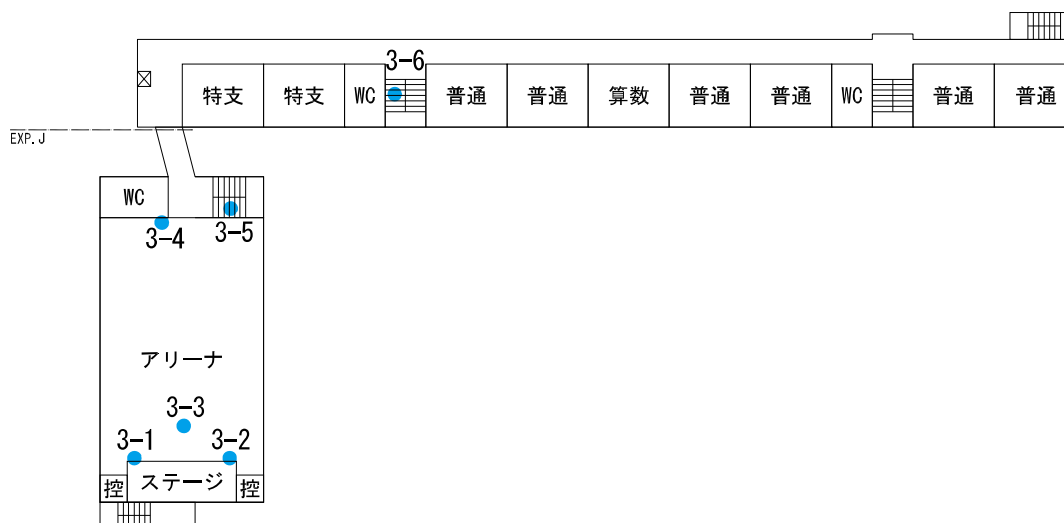


2-6 卒業生作品
レリーフ W1530×H1430



2-7 卒業生作品
階段ペイント

3階平面図



縮尺：1/800



3-1 区歌・校歌
W1870×H3070
W2690×H1725



3-2 50周年記念祝歌
W3725×H2335



3-3 卒業生作品
跳び箱ペイント



3-4 卒業生作品
モザイクタイル



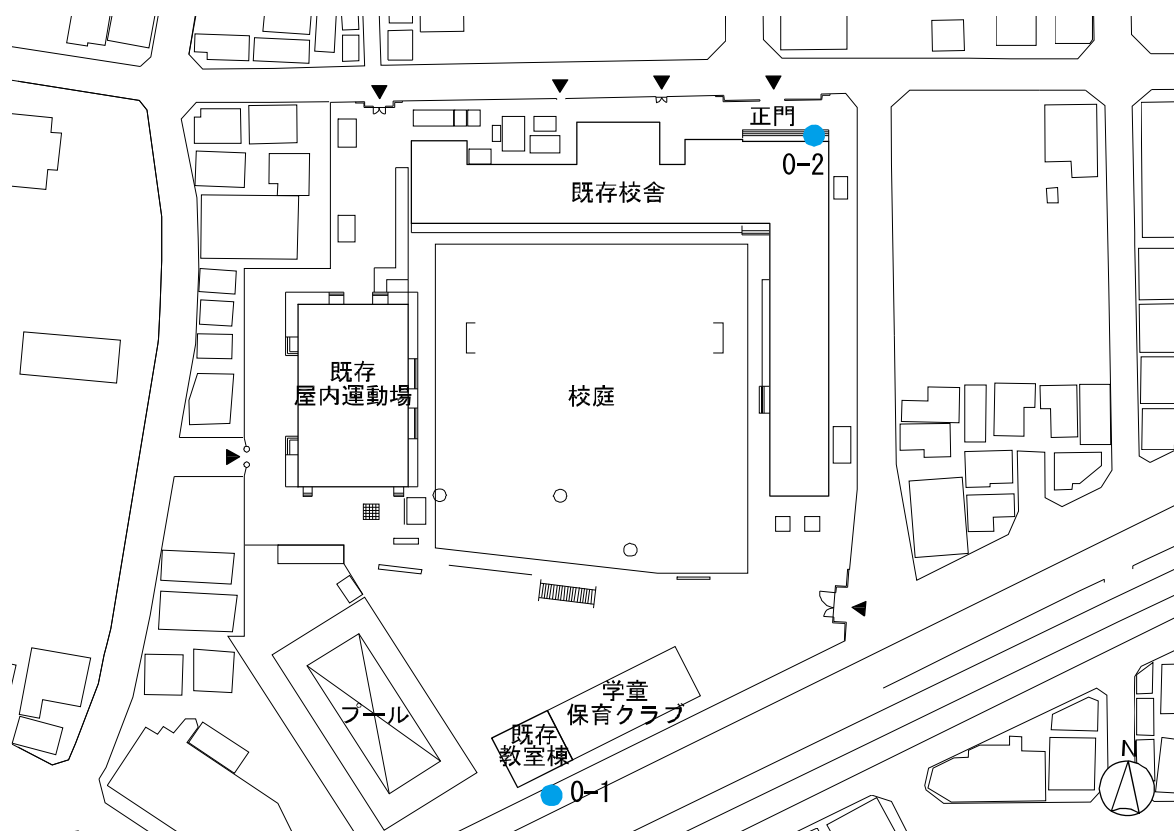
3-5 卒業生作品
階段ペイント



3-6 卒業生作品
階段ペイント

■東柴又小学校

配置図



縮尺：1/1200



0-1 卒業生作品
看板 W900×H900×11

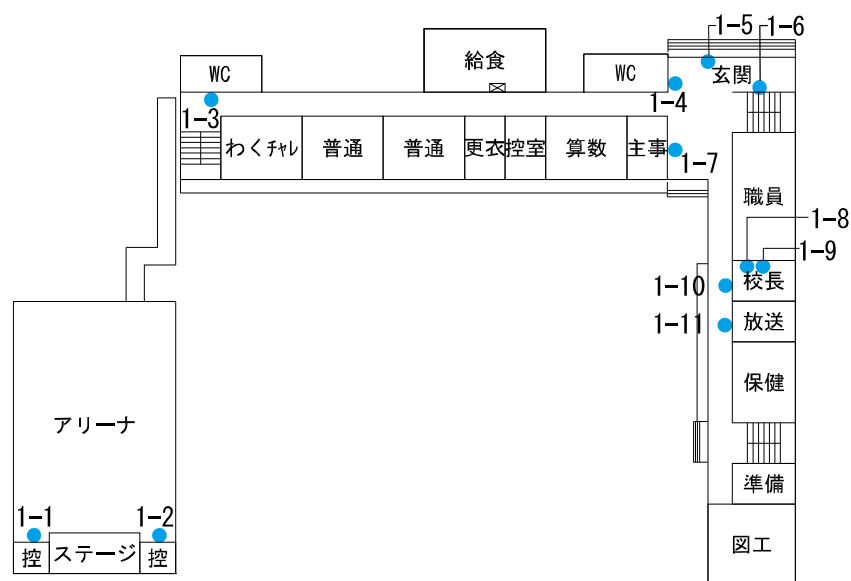


0-1 卒業生作品
看板 W900×H900×11



0-2 卒業生作品
タイルアート
W3720×H1880

1 階平面図



縮尺：1/800



1-1 校歌



1-2 木彫
W1840×H1140



1-3 卒業生作品
タイル W1850×H1450



1-4 卒業生作品
絵画 W3340×H1120



1-5 卒業生作品
ガラスペイント



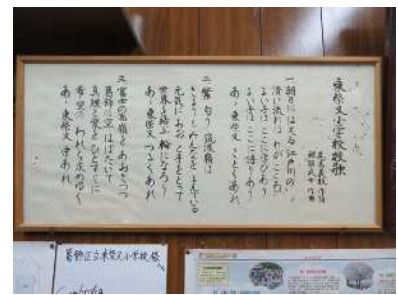
1-5 卒業生作品
ガラスペイント



1-6 卒業生作品
案内板 W1650×H1650



1-7 卒業生作品
レリーフ W4880×H910



1-8 直筆校歌



1-9 土地協力者一覧



1-10 卒業生作品
タイル W2220×H1120



1-11 航空写真

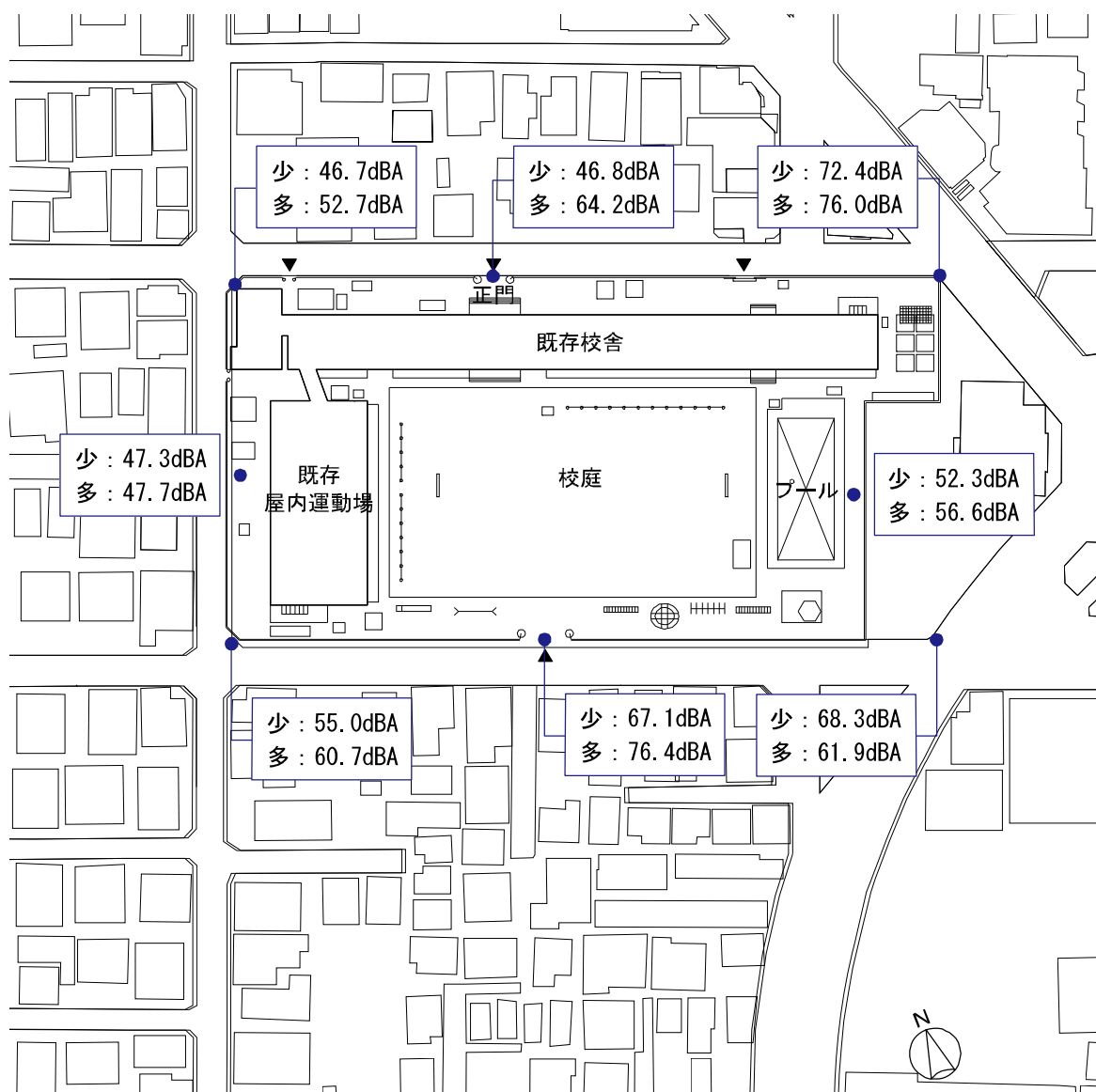
1-8 敷地周辺の騒音状況

■柴又小学校

(1) 騒音チェック実施条件

測定日	令和6年5月16日（木）09：00 ～ 13：15
天候	曇り
主騒音源	交通騒音（敷地外周全体）
単位	dBA（デシベルエー）
校庭利用 条件	校庭利用少 09：00 ～ 09：30 体育等校庭利用のない授業中 校庭利用多 12：55 ～ 13：15 昼休み

(2) 騒音チェック結果

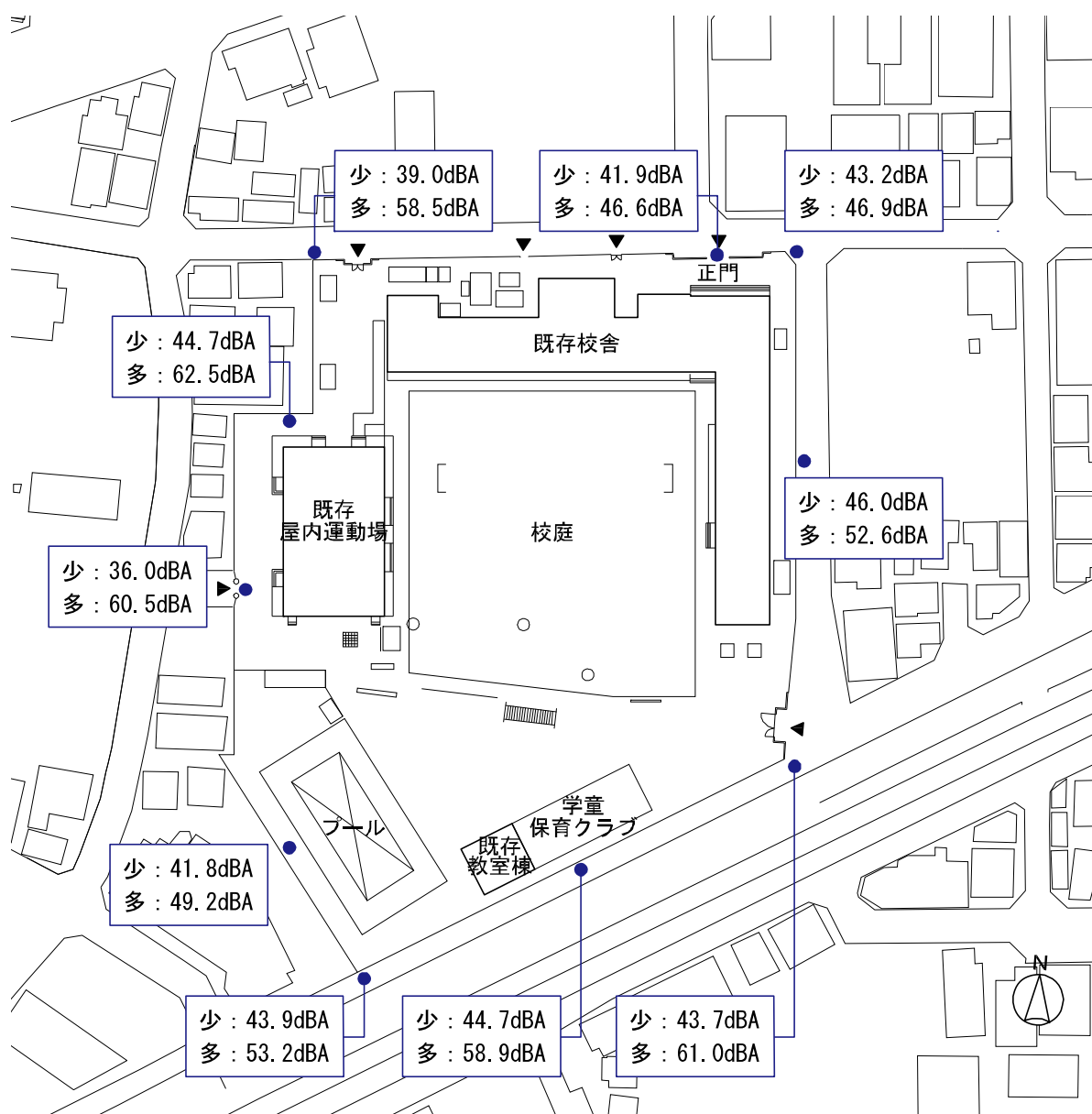


■東柴又小学校

(1) 騒音チェック実施条件

測定日	令和6年6月19日(水) 11:30 ~ 13:15
天候	晴れ
主騒音源	交通騒音(敷地外周全体)
単位	dBA(デシベルエー)
校庭利用 条件	校庭利用少 11:30 ~ 11:50 体育等校庭利用のない授業中 校庭利用多 13:00 ~ 13:15 昼休み

(2) 騒音チェック結果



縮尺 : 1/1200

第2章 基本構想

区及び教育委員会では、子ども一人一人が生き生きと学び生きる力を培う学校教育を推進しており、魅力ある充実した学校づくりを進めています。

区内の学校施設は、その多くが昭和 30～40 年代に建築されたものであり、施設や設備の更新時期を迎える学校が今後も多く見込まれています。このため、教育環境の維持向上のため計画的な改築を進めており、柴又地域では柴又小学校が平成 30 年度に改築校に選定されました。

柴又小学校改築に関する検討は令和 3 年度からスタートしましたが、柴又小学校の敷地が狭く、工事エリアと学校運営エリアが近いことでの騒音・振動の影響や、外体育や外遊びの空間がなくなることにより、改築期間中の教育環境が厳しくなることが課題となりました。

また、東柴又小学校では近い将来に単学級が発生すること、桜道中学校は敷地内に高圧線がある影響から、他校の改築より長い工事期間を要することが懸念されているとともに、3 校とも建築から 50 年を超え、改築などを検討する時期にきていました。

こうした課題解決のため、区及び教育委員会は、令和 4 年度に柴又地域一連の学校改築案を提案しました。

2-1 柴又地域一連の学校改築の方向性

柴又地域一連の学校改築案では、柴又小学校と東柴又小学校を統合して新校舎を建設し、その後、空いた小学校敷地を活用して桜道中学校の改築を行います。これにより改築工事が教育環境へ及ぼす影響を最小限に抑え、新しい時代の学びに適した学校施設を柴又地域の児童・生徒が等しく享受できる環境を整備します。

この案の理解を得るべく、まず 3 校に通学する児童・生徒の保護者や地域の方々を対象とした説明会を計 10 回開催し、様々な意見をいただきました。その後、3 校の学校評議員などの地域代表者から組織する柴又地域学校改築懇談会を立ち上げ、説明会であった意見を踏まえて地域の子どもたちの教育環境や、地域の拠点となる学校づくりについて様々な視点から検討を行いました。

その検討を踏まえ区及び教育委員会は、東柴又小学校敷地に統合小学校を建設後、一連の改築として桜道中学校を改築する流れを柴又地域の学校改築の方向性とし、その内容を改めて保護者や地域の方々に報告しました。

2-2 学校統合及び学校改築の流れ

現在の柴又小学校校舎では統合後に必要な諸室を確保できないため、今は使用していないプール棟を解体し、令和8年度中に不足分の諸室を増築します。

その後、令和9年4月に柴又小学校と東柴又小学校の学校統合を行い、新校舎竣工までの間、柴又小学校敷地にて統合小学校の学校運営を行います。



学校統合及び学校改築の流れのイメージ

2-3 施設整備の基本方針

柴又地域学校改築懇談会並びに方向性決定後に立ち上げた柴又地域統合小学校改築懇談会での意見を踏まえ、次のとおり施設整備の基本方針を定めます。

(1) 未来を見据えた教育環境の整備

- ① 学びのスタイルの変化に柔軟な対応ができるよう、目的に応じて間仕切りなどによる変更が行える部屋を整備します。
- ② 児童が一人になり、落ち着くことができる場所を設けるなど、児童の特徴やニーズに合わせて安心して過ごせる空間を整備できるように検討します。
- ③ 広い敷地を活かして校庭を大きくとり、子どもたちが多くの学びや遊びの機会に恵まれるようにするとともに、校庭は日当たりの良い南側に配置し、日よけを設けるなどの熱中症対策を検討します。

(2) 地域の拠点となる学校づくり

- ① 全世代が使いやすい施設とするため、エレベーターやバリアフリースイレの設置、校内の段差解消など、ユニバーサルデザインを導入します。
- ② 地域の方が快適に利用できるよう、地域開放に配慮した諸室配置や管理機能を整備します。
- ③ 防犯に留意しつつ、学校専用ゾーンと開放ゾーンを明確に区分できるよう、諸室配置や動線を工夫します。
- ④ 柴又の景観を損なうことのないよう、周辺環境と調和した、緑あふれる学校にします。
- ⑤ 住宅が近接する部分には騒音や視線対策を行うなど、地域と共にある学校として周辺環境に十分配慮します。
- ⑥ 浦川原小学校との交流やフロリズ通りフェスティバルへの協力など、柴又小学校・東柴又小学校で育まれた伝統を継承し、世代を超えて地域が繋がる学校をつくれます。

2-4 施設の機能向上に向けた取組

柴又地域学校改築懇談会及び柴又地域統合小学校改築懇談会の意見を踏まえるとともに、「葛飾区立学校の改築に向けた指針」などに基づき、次のとおり施設の機能向上に向けた取組を定めます。

(1) 諸室機能の考え方

- ① 児童がグループ学習や全体での発表・討論などの学習方法で能動的に学ぶことができるようにするため、「普通教室」を拡大します。
- ② 児童が主体的に考え学ぶ自主学習を習慣付けられるようにするため、「学習センター（学校図書館）」を整備します。
- ③ 特別支援学級に通う児童一人一人の教育的ニーズに応じて、その持てる力を高められるように、個別指導や小集団指導に対応できる環境を整備します。

(2) 快適で居心地の良い学校づくりの考え方

- ① 児童の「学びの場」であるとともに、「生活の場」であるため、普通教室は日当たりの良い南面に配置します。
- ② 快適で居心地の良い空間をつくるため、自然採光や通風を確保し、室内の色彩や形状も工夫します。
- ③ 潤いのある落ち着いた環境をつくるため、豊かな緑を確保します。

(3) 安全・安心な学校づくりの考え方

- ① 地域の避難所としての機能を確保するため、災害時を考慮した諸室配置と防災機能の設備整備を行います。
- ② 水害時にも避難所機能を維持できるようにするため、体育館は2階以上とし、近接した場所に備蓄倉庫を配置します。
- ③ できるだけ死角を無くすようにするため、昇降口・職員室・保健室は、校庭全体を見渡せる位置に配置します。

(4) 維持管理に配慮した簡素で効率的な学校づくりの考え方

- ① ゼロエミッションかつしかの実現に向けて、「ZEB」を見据えた高断熱化及び高効率な省エネルギー設備を備えるとともに、自然エネルギーの利用を進めます。
- ② 修繕や更新が容易な施設とするため、わかりやすく明快な諸室配置とし、長寿命・高耐久、維持管理の容易な部材・機材を採用します。
- ③ 清掃、点検・保守などの作業を効率的かつ容易にするため、設備関係諸室、配管スペースなどは、面積・形状、階高、各室の天井の高さを工夫します。

第3章 基本計画

3-1 改築概要

(1) 予定諸室

普通教室	: 18 室
少人数教室	: 3 室
特別支援教室	: 1 室
特別支援学級	: 4 室
特別教室	: 理科室、音楽室、図工室、家庭科室、学習センター(学校図書館)、 教育相談室 等
屋内運動施設等	: 体育館 等
管理諸室等	: 校長室、職員室、事務室、主事室、保健室、会議室、印刷室、 給食室、児童用更衣室、地域連携室 等

(2) 併設施設

学童保育クラブ、わくわくチャレンジ広場室、備蓄倉庫

3-2 配置比較表

凡例		北側校舎配置案	南側校舎配置案	東側校舎配置案	北側3階校舎配置案
改築後の教育環境	校舎面積	約 8,000 m ²	約 8,000 m ²	約 8,000 m ²	約 8,000 m ²
	階数	4 階建て	4 階建て	4 階建て	3 階建て
	校舎の特徴	現校舎位置に新校舎を配置し、敷地南側に校庭を確保	敷地南側に新校舎を配置するとともに南側教室は道路に沿って配置 敷地北側に校庭を確保	敷地東側に南北軸の新校舎を配置し、敷地西側に校庭を確保	現校舎位置に新校舎を配置し、敷地南側に校庭を確保
	校庭の広さ	約 5,000 m ² (50m直線、150mトラック)	約 4,500 m ² (50m直線、150mトラック)	約 4,700 m ² (50m直線、150mトラック)	約 4,500 m ² (50m直線、150mトラック)
	校庭の特徴	・既存×約 1.3 倍の整形な校庭を確保できる ・トラック周りにもスペースを確保できる	・既存×約 1.2 倍の整形な校庭を確保できる ・トラック周りにもスペースを確保できる	・既存×約 1.2 倍の校庭を確保できるが南北に細長い形となる。 ・トラック周りに余裕がない	・既存×約 1.2 倍の整形な校庭を確保できる ・トラック周りにもスペースを確保できる
	校庭の日当たり	・敷地の南側に配置するため十分な日照を確保できる	・南側に配置した校舎の影響で校庭の一部に影が落ちる	・東側に配置した校舎の影響で校庭の一部に影が落ちる	・敷地の南側に配置するため十分な日照を確保できる
近隣への影響		・4 階建てではあるが、北側は 3 階までのボリュームを抑え、建物を一部セットバックしているため圧迫感が軽減される ・西側・南側はプールや教室棟がなくなるため圧迫感軽減、東側は同等 ・西側は新たに校庭に面するため音・粉塵の影響がある	・北側は圧迫感・日影が軽減されるが、新たに校庭に面するため音・粉塵の影響がある ・南側は、圧迫感が増大するが、道路や線路(高架)に面するため影響なし	・東側は圧迫感増大、日影に影響がある ・東側以外は新たに校庭に面するため音・粉塵の影響がある	・東側・北側の圧迫感は現状と同等 ・西側・南側はプールや教室棟がなくなるため圧迫感が軽減される ・西側は新たに校庭に面するため音・粉塵の影響がある
防災機能		体育館を 2 階に配置 体育館の近くに備蓄倉庫を配置	体育館を 2 階に配置 体育館の近くに備蓄倉庫を配置	体育館を 2 階に配置 体育館の近くに備蓄倉庫を配置	体育館を 2 階に配置 体育館の近くに備蓄倉庫を配置

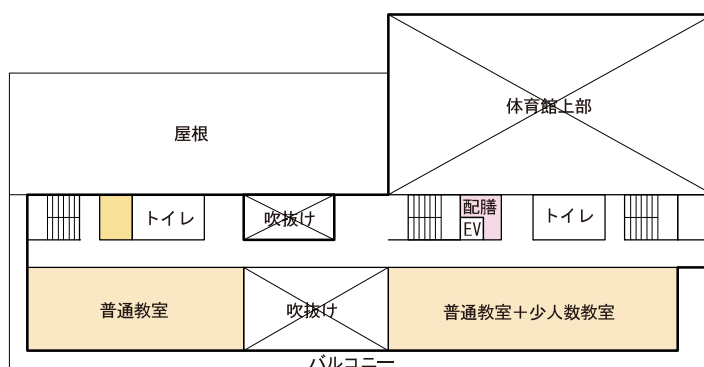
配置の基本計画として北側校舎案を採用する。

- ・全ての普通教室を南側に配置することができる
- ・校庭の日当たりが良く、整形で広い校庭を確保できる
- ・線路から校舎までの離隔があり、電車の音の影響が少ない

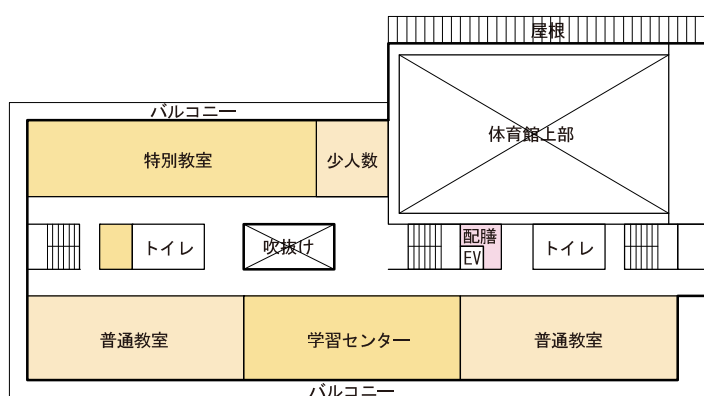
全体及び1階平面図

この図は、施設の全体および1階の平面図を示しています。敷地は北緯線道路（高架）に接しており、道路幅員は4.0mと6.0mが示されています。敷地の形状は、上部が狭く、下部が広い台形に近い形状です。敷地の周囲には、5m、10m、5mの幅の緑地帯が設けられています。敷地の中央には、150mトラック（校庭）があり、その面積は5,000㎡と示されています。建物の配置は、敷地の上部にあり、建物の周囲には、道路幅員6.0mの通路が設けられています。建物の内部には、給食、学童、管理、ミーティング、多目的、交流ホール、トイレ、EV、特別教室、特別支援学級、昇降口などの機能が配置されています。また、敷地の周囲には、児童、地域開放、給食などの利用状況が示されています。利用状況は、2:30、4:00の時間帯に示されています。

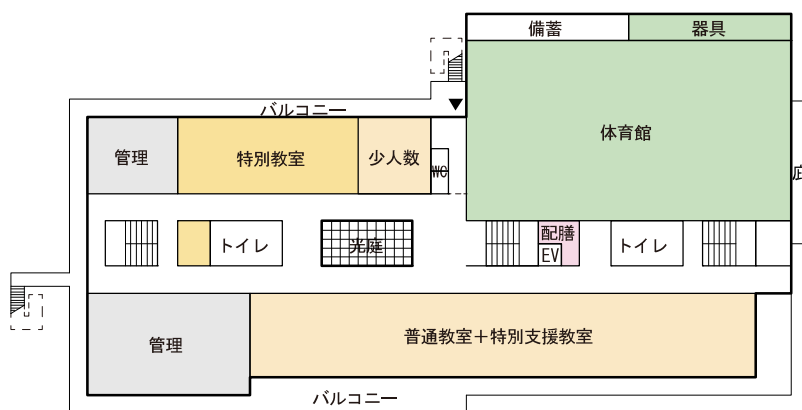
-



4階平面図



3階平面図

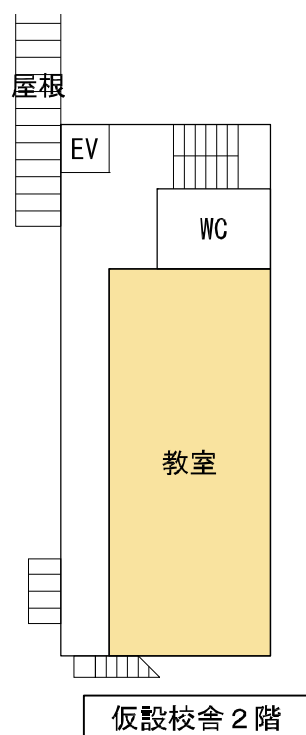
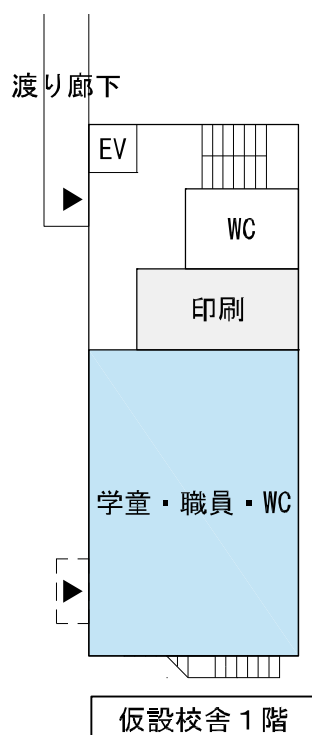
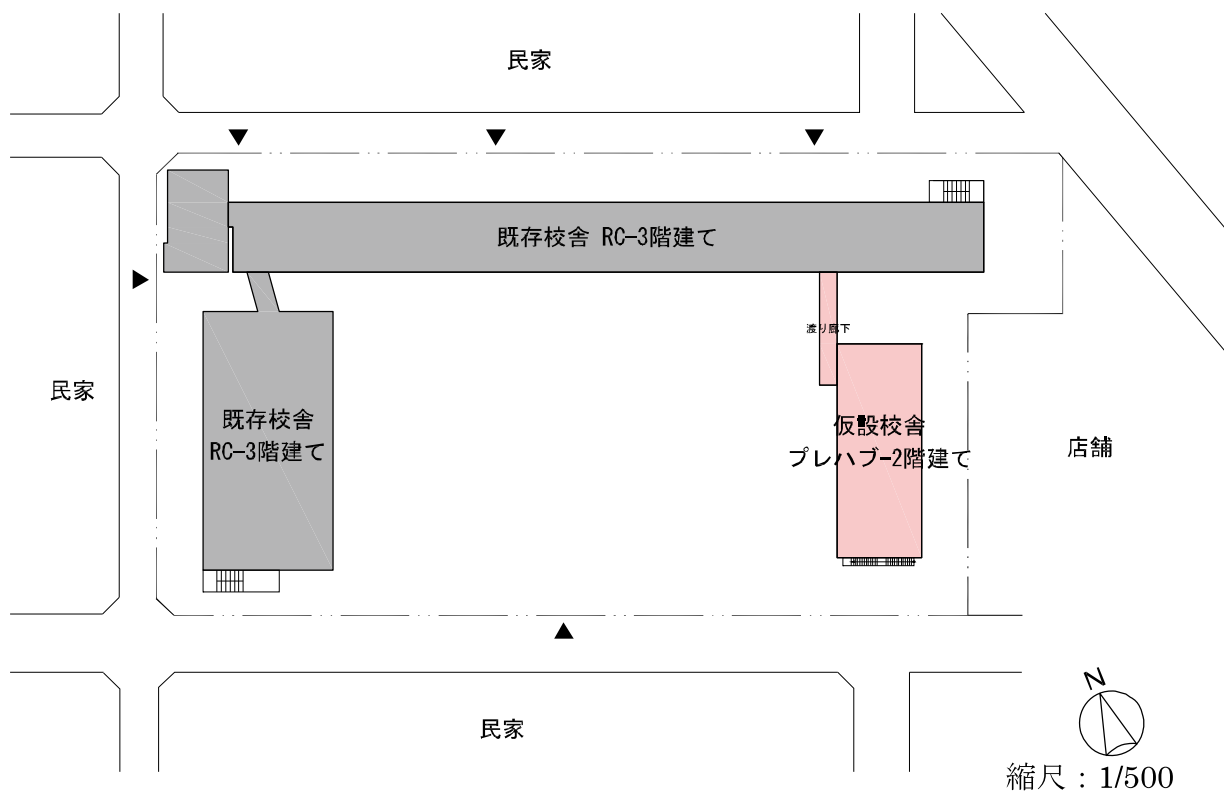


2階平面図

- : 学習関係諸室（普通教室）
- : 学習関係諸室（特別教室）
- : 管理諸室
- : 屋内運動場施設
- : 生活・交流空間
- : 学童保育クラブ・わくわくチャレンジ広場



■仮校舎（柴又小学校敷地）



- ：学習関係諸室（特別教室等）
- ：管理諸室
- ：学童保育クラブ

縮尺：1/200

第4章 検討体制

4-1 改築懇談会運営要綱

(1) 柴又地域学校改築懇談会運営要綱

令和5年11月14日
5 葛施管第136号
区 長 決 裁

(趣旨)

第1条 この要綱は、柴又地域の学校改築懇談会（以下「改築懇談会」という。）の運営に関し、必要な事項について定めるものとする。

(目的)

第2条 改築懇談会は、次に掲げる事項について検討することを目的とする。

- (1) 葛飾区立柴又小学校（以下「柴又小学校」という。）、葛飾区立東柴又小学校（以下「東柴又小学校」という。）及び葛飾区立桜道中学校（以下「桜道中学校」という。）の学校改築における基本的な方針に関する事項
- (2) 前号に掲げるもののほか、学校改築に関する検討に必要な事項

(構成)

第3条 改築懇談会は、葛飾区長が委嘱する別表に掲げる者をもって構成する。

(会長及び副会長)

第4条 改築懇談会に会長及び副会長を置き、委員の互選により選出する。

- 2 会長は、改築懇談会を代表し、会務を総理する。
- 3 副会長は、会長を補佐し、会長に事故があったとき又は会長が欠けたときは、その職務を代理する。

(運営)

第5条 改築懇談会は、会長が招集する。

- 2 会長は、必要があると認めるときは、委員以外の者の会議への出席を求め、意見を聴取し、又は委員以外の者から説明を求めることができる。

(会議の公開)

第6条 改築懇談会は、公開とする。ただし、改築懇談会の決定により非公開とすることができる。

(傍聴人の守るべき事項)

第7条 傍聴人は、傍聴席にあるときは、静粛を旨とし、会議の進行を妨げる行為をしてはならない。

(撮影又は録音の禁止)

第8条 傍聴人は、傍聴席において写真、ビデオ等を撮影し、又は録音をしてはならない。ただし、会長の許可を得た場合は、この限りでない。

(庶務)

第9条 改築懇談会の庶務は、施設部施設管理課において処理する。

付 則

この要綱は、令和5年11月14日から施行する。

付 則

この要綱は、令和6年1月19日から施行する。

別表（第3条関係）

柴又小学校、東柴又小学校又は桜道中学校の通学区域内に存する自治町会代表	6名
柴又小学校 学校評議員	2名
東柴又小学校 学校評議員	2名
桜道中学校 学校評議員	2名
柴又地区民生委員・児童委員代表	2名
青少年育成柴又地区委員会代表	1名
柴又小学校 青少年委員	1名
東柴又小学校 青少年委員	1名
桜道中学校 青少年委員	1名
柴又小学校PTA代表	1名
東柴又小学校PTA代表	1名
桜道中学校PTA代表	1名
柴又小学校 学校地域応援団地域コーディネーター	1名
東柴又小学校 学校地域応援団地域コーディネーター	1名
桜道中学校 学校地域応援団地域コーディネーター	1名
柴又地域子育て支援施設代表	3名
柴又小学校 校長	1名
柴又小学校 副校長	1名
東柴又小学校 校長	1名
東柴又小学校 副校長	1名
桜道中学校 校長	1名
桜道中学校 副校長	1名
その他柴又小学校、東柴又小学校又は桜道中学校の校長が推薦する者	各学校 2名 以内

(2) 柴又地域統合小学校改築懇談会運営要綱

令和6年11月18日
6 葛施管第186号
区 長 決 裁

(趣旨)

第1条 この要綱は、柴又地域統合小学校改築懇談会（以下「改築懇談会」という。）の運営に関し、必要な事項について定めるものとする。

(目的)

第2条 改築懇談会は、次に掲げる事項について検討することを目的とする。

- (1) 葛飾区立柴又小学校（以下「柴又小学校」という。）及び葛飾区立東柴又小学校（以下「東柴又小学校」という。）を統合した小学校の学校改築における基本的な方針に関する事項
- (2) 前号に掲げるもののほか、学校改築に関する検討に必要な事項

(構成)

第3条 改築懇談会は、葛飾区長が委嘱する別表に掲げる者をもって構成する。

(会長及び副会長)

第4条 改築懇談会に会長及び副会長を置き、委員の互選により選出する。

- 2 会長は、改築懇談会を代表し、会務を総理する。
- 3 副会長は、会長を補佐し、会長に事故があったとき又は会長が欠けたときは、その職務を代理する。

(運営)

第5条 改築懇談会は、会長が招集する。

- 2 会長は、必要があると認めるときは、委員以外の者の会議への出席を求め、意見を聴取し、又は委員以外の者から説明を求めることができる。

(会議の公開)

第6条 改築懇談会は、公開とする。ただし、改築懇談会の決定により非公開とすることができる。

(傍聴人の守るべき事項)

第7条 傍聴人は、傍聴席にあるときは、静粛を旨とし、会議の進行を妨げる行為をしてはならない。

(撮影又は録音の禁止)

第8条 傍聴人は、傍聴席において写真、ビデオ等を撮影し、又は録音をしてはならない。ただし、会長の許可を得た場合は、この限りでない。

(庶務)

第9条 改築懇談会の庶務は、教育委員会事務局学校施設課において処理する。

付 則

(施行期日)

1 この要綱は、令和6年11月18日から施行する。

(柴又地域学校改築懇談会運営要綱の廃止)

2 柴又地域学校改築懇談会運営要綱（令和5年11月14日付け5葛施管第136号）は、廃止する。

(経過措置)

3 この要綱の施行の際、現に前項の規定による廃止前の柴又地域学校改築懇談会運営要綱第3条の規定により委嘱された委員は、この要綱の第3条の規定により委嘱された委員とみなす。

付 則

(施行期日)

1 この要綱は、令和7年4月1日から施行する。

別表（第3条関係）

柴又地域の自治町会代表	4名
柴又小学校 学校評議員	2名
東柴又小学校 学校評議員	2名
桜道中学校 学校評議員	1名
柴又地区民生委員・児童委員代表	2名
青少年育成柴又地区委員会代表	1名
柴又小学校 青少年委員	1名
東柴又小学校 青少年委員	1名
桜道中学校 青少年委員	1名
柴又小学校PTA代表	1名
東柴又小学校PTA代表	1名
桜道中学校PTA代表	1名
柴又小学校 学校地域応援団地域コーディネーター	1名
東柴又小学校 学校地域応援団地域コーディネーター	1名
柴又地域子育て支援施設代表	3名
柴又小学校 校長	1名
柴又小学校 副校長	1名
東柴又小学校 校長	1名
東柴又小学校 副校長	1名
その他柴又小学校又は東柴又小学校の校長が推薦する者	各学校 2名 以内

4-2 検討体制

(1) 柴又地域学校改築懇談会

	開催日程・場所	主な議題
第1回 改築懇談会	令和5年11月29日 柴又学び交流館 2階A視聴覚室	改築懇談会運営要綱について 会長・副会長の互選 今後のスケジュール
第2回 改築懇談会	令和6年1月26日 東柴又小学校 体育館	柴又地域における学校改築の区 の考え方
第3回 改築懇談会	令和6年2月28日 東柴又小学校 体育館	教育環境について
第4回 改築懇談会	令和6年3月28日 柴又学び交流館 3階レクリエーションホール	望ましい学級数について
第5回 改築懇談会	令和6年4月25日 柴又学び交流館 3階レクリエーションホール	施設規模、地域の拠点となる学校づ くりについて
第6回 改築懇談会	令和6年5月30日 柴又学び交流館 3階レクリエーションホール	第3回から第5回までの意見交換の まとめ
第7回 改築懇談会	令和6年6月18日 柴又学び交流館 3階レクリエーションホール	改築の方向性について(意見交換) アンケートの実施について
第8回 改築懇談会	令和6年7月16日 柴又学び交流館 3階レクリエーションホール	アンケート結果の共有 改築の方向性について(意見交換)
第9回 改築懇談会	令和6年8月22日 柴又学び交流館 3階レクリエーションホール	区への報告資料の作成
第10回 改築懇談会	令和6年10月22日 柴又学び交流館 3階レクリエーションホール	柴又地域における学校改築の方向性 今後の進め方

(2) 柴又地域統合小学校改築懇談会

	開催日程・場所	主な議題
第1回 改築懇談会	令和6年11月19日 東柴又小学校 体育館	柴又らしい学び舎の理想像 (グループワーク)
施設見学会	令和6年11月28日 東金町小学校	東金町小学校施設見学
第2回 改築懇談会	令和6年12月17日 東柴又小学校 体育館	東金町小学校見学会報告 新たな小学校の機能配置について話そう (グループワーク)
第3回 改築懇談会	令和7年1月21日 東柴又小学校 体育館	柴又地域一連の学校改築説明会 (12/21・26実施)の報告 新たな小学校のゾーニングについて 話そう(グループワーク)
第4回 改築懇談会	令和7年2月17日 東柴又小学校 体育館	新たな小学校のゾーニングについて 話そう(グループワーク)
第5回 改築懇談会	令和7年3月19日 東柴又小学校 体育館	改築基本構想・基本計画の掲載内容 について 統合小学校の校名選定方法について
第6回 改築懇談会	令和7年4月15日 東柴又小学校 体育館	改築基本構想・基本計画(案)の報告 統合小学校校名選定方法について

(3) 柴又地域一連の学校改築に関する説明会

① 柴又小学校

令和5年 2月28日(火) 午後 5時
午後 7時
令和5年 3月 5日(日) 午後 1時
午後 3時
令和5年 5月21日(日) 午前10時
令和6年12月26日(木) 午後 7時

② 東柴又小学校

令和5年 2月27日(月) 午後 5時
午後 7時
令和5年 3月19日(日) 午後 1時
午後 3時
令和5年 8月 6日(日) 午前10時
令和6年12月21日(土) 午前10時

柴又地域統合小学校改築基本構想・基本計画

令和 7 年 7 月発行

葛飾区教育委員会事務局学校施設整備担当課
〒124-8555 東京都葛飾区立石 5-13-1
電話 03-3695-1111（代表）内線 2707・2708・2709

統合小学校校名選定方法について

令和7年4月15日（火）

葛飾区
葛飾区教育委員会

内容

【テーマ】 統合小学校校名の選定方法

前回懇談会及びアンケートでいただいた意見を踏まえて、新しい小学校の校名の決め方について意見をまとめる。

【進め方】

- (1) 新しい小学校の校名の決め方
- (2) 新しい校名の条件
- (3) 校章・校歌に関する選定方法意見

(1) 新しい小学校の校名の決め方

【前回懇談会及びアンケートの集計】

選定方法		回答支持者
パターン1	①懇談会にて新しい校名案を募る ②案をもとに懇談会で議論、新校名案を選定	0名
パターン2	①児童・地域等から校名案を公募 ②懇談会にていくつか絞る ③絞った案から児童・地域等が投票形式で選定	1名
パターン3	①児童・地域等から校名案を公募 ②案をもとに懇談会で議論、新校名案を選定	4名
その他	知名度のある柴又にあり、伝統のある小学校なので、他の新しい校名ではなく、柴又小学校がよい。	1名
	①高学年や保護者から校名案を募る ②案をもとに学校で選定	1名

(2) 新しい校名の条件

【寄せられたご意見】

- ・ さくら、しばまた、れきし、帝釈天を入れていただきたい。
(どれか1つ?)
- ・ 校名案から柴又・東柴又（現在の校名）を除外する。
- ・ 校名案には「柴又」を付けるが、柴又の前に1文字入れる。
ただし、『東』以外とする。

(3) 校章・校歌に関する選定方法

【寄せられたご意見】

①校章

- ・ ゆかりのある方に依頼する。
- ・ 専門家に任せたい。
- ・ 新しい先生の皆さんに選定いただければと思う。
- ・ 児童、地域から公募し、懇談会でしぼるのがいいと思う。
桜のイメージがあると尚よい。
- ・ 児童、地域から公募し、統合協議会で決定し、そのイメージをもとにデザイナーに作成してもらう。

(3) 校章・校歌に関する選定方法

【寄せられたご意見】

②校歌

- ・新しい先生、P T Aの皆さんと協議するのがよいと思う。
- ・作詞を山田洋次氏に依頼、あるいは双方の児童の言葉を纏める。
作曲は、吉岡弘行氏（柴又小50周年祝歌を作曲した小林秀雄氏を師事。元葛飾区民合唱団指揮者、水元小合学園校歌を作曲と、葛飾にゆかりが深く、活躍中。）に依頼するのはどうだろうか。
- ・専門家にお任せしたい。
- ・児童、地域から公募し、選定委員会（両校のP T A会長・校長・青少年委員）を設置して検討する。
- ・子ども達や地域から募集し、プロの方に依頼。